

2月24日(火)

最も大切なこと

聖書朗読 使徒の働き 28:17~31

私があなたがたに最もたいせつなこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書の示すとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書の示すとおりに、三日目によみがえられたこと、 I コリント 15:3~4

私には何人かの神様をまだ知らない友人がいます。彼らと関わる中で自分の信仰を振り返る機会がよく与えられます。

彼らがクリスチャンにならない理由は大きく2つあります。1つは、クリスチャンだと言いながらひどい行動をする人たちの存在。もう1つは、死人がよみがえり、墓から歩いて出たという考えをどうしても信じられないことです。私も疑い深い友達に共感しそうなことがあります。

しかし、コリント人への手紙第一にパウロが記したイエス様の復活の記録を読む時、私の信仰を揺さぶる歪んだ主張に立ち向かう事ができます。イエス様は確かに、殺され、葬られ、御力によって、突き刺された御身体のままよみがえられたのです。

パウロは、イエス様の復活は密かに行われたことではなく、公共の場で起こったことであると強調しています。約534人の目撃者がおり、その中の数人はイエス様とともに食事をし、その御身体に触れたと記録されています。そこにいた人々は、イエス様がよみがえられことをはっきりと目撃しているのです。

弟子たちは、イエス様が十字架にかけられ、よみがえられたことで、イエス様が救い主であることを目の当たりにしました。そして、10人の使徒に加えてステパノとヤコブが殉教したのです。この政治的混乱、自然災害、戦争が絶えない現代において、パウロの語る真実は、私のイエス様を信じる信仰と信頼を大いに強めてくれます。

讚美歌 121 まぶねのなかに

祈り 父よ、私たちの前を歩み、信仰を開拓した証言者たちに感謝します。彼らのような信仰を私たちにもお与えください。主イエス様の御名を通して、お祈りいたします。アーメン。

カリフォルニア州 マーセド / ブルース W・ローグ

2月25日(水)

驚くばかりの愛

聖書朗読 ローマ人への手紙 5:1~11

しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。 ローマ 5:8

故スティーブ・ジョブス(編注:Appleの共同創業者の一人)はある卒業式での講演にて、「誰も死にたくはない。天国に行きたいと思っている人でさえ、そこに行くために死にたいとは思っていない。」と言いました。天国には行きたいけど、死にたくはありませんよね。私たちは天国行の旅を後回しにして、どんな対価を払ってでも避けようとしています。

しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったのです。信じられますか。もしイエス様が母親のために命を落としたのなら、まだ理解できます。しかし、イエス様の横で十字架にかけられていながら、悪口を言う泥棒のために、イエス様の代わりに中央の十字架にかけられるはずだった悪名高き犯罪人バラバのために、私のために、あなたのために死なれたことを信じられますか。

み言葉を読むときに自分の名前を探したことはありますか。ぜひやってみてください。私はローマ5章に自分の名前を見つけました。あなたの名前も記されていますよ。『しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださった』これは私たちのことなのです。

イエス様は十字架にかかることを望んではおられませんでした。神様のみこころに従われませんでした。私たちのために、私たちがイエス様と共に永遠に生きるために死なれたのです。イエス様の愛はなんと光栄で素晴らしい恵みなのでしょう。今日もイエス様のために歩みましょう。

聖歌 229 おどろくばかりの

祈り 主よ、十字架がいかにむごく恐ろしい刑罰であるかを知っています。あなたの愛は深く驚くばかりでなかなか理解できません。今日、その恵みを周りの人に伝える事ができますように。イエス様の御名によって。アーメン。

テキサス州 ヒューストン / ジョー・バーネット

2月26日(木)

信仰の力

聖書朗読 ローマ人への手紙 5:1~8

なぜなら、福音のうちには神の義が啓示されていて、その義は、信仰に始まり信仰に進ませるからです。「義人は信仰によって生きる」と書いてあるとおりです。

ローマ 1:17

部分日食を見たときに神様の創造の素晴らしさを感じました。太陽がきれいな三日月形に見えるのを待っている時間はとてもわくわくしました。雲が広がって視界がさえぎられた時はイライラしましたが、それでも雲が晴れて、太陽が観測用眼鏡を通して再び見えたときは感動しました。

光と影の複雑な天上のダンスのような光景を見て、神様が造られた緻密で完全な創造物の素晴らしさを実感しました。私たちが神様の創造物を見て感嘆するとき、イエス様の死と復活に現わされた、さらに偉大な御力を感じます。イエス様の死への勝利は、私たちの信仰の究極的力を示します。

私たちがイエス様の死と埋葬と復活に霊的にあずかることによって、私たちは信仰によってこの神聖な力に結び付けられます。これは単なる宗教的な構想ではなく、私たちの存在の再定義と罪からの解放をもたらす変革的力です。

キリストの勝利が私たちを強めてくださるのですから、私たちはもはや罪に支配されることは無いのです。

聖歌 514 ひかりの高地に

祈り 天の父なる神様。あなたのひとり子イエス様をこの世に遣わし、復活によって死に勝利して下さりありがとうございます。私たちがあなたの偉大な力に信仰によってつながることができますように。目に見えるものではなく、信仰によって生きてつながることができますように。イエス様の御名を通してお祈りいたします。アーメン。

テネシー州 ナッシュビル / ジョシュ・バーネット



2月27日(金)

失敗すること

聖書朗読 ローマ人への手紙 7:14~25

また、私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たして下さいます。
ピリピ 4:19

40年程前、初心者向けのかぎ針編みの本を買って、かぎ針編みを始めました。覚えるのが楽しくて、第二子が生まれる前に素敵なお赤ちゃん用のブランケットを仕上げることができました。その後何年もいろいろな作品を作りましたが、結局、この趣味から離れてしまいました。そんな時にある友達から縫い物を勧められ、また趣味を始めてみようと思いました。

素敵なお赤ちゃん用の型紙を見つけました。手順も理解できそうだったので、私はアフガン針を買って、新しい編み方を勉強しました。長い時間をかけて上着が完成したとき、なんと片方の袖がもう片方よりも長いことに気づきました。袖をまくってみたり、折り返してみたり、余分なところをカットしてみたり、長さを足してみたり、あらゆることを試してみました。試行錯誤しているうちに上着は着られない状態になってしまいました。

私たちの人生もこの上着作りに似ているときがあるかもしれません。どうにか上手く行かせようとすればするほど失敗してしまったことはありませんか。

イエス様に従う歩みの中で、人間である私たちはなかなか理想の状態になることはできません。イエス様のみが私たちの希望なのです。私たちの努力が実らない時でも、イエス様は私たちに答えてくださり、私たちが赦しを求める時いつでも迎え入れてくださるのです。

讃美歌 86 み神のめぐみは

祈り 主よ、私たちは常にあなたを必要としています。身体的にそして霊的にあなたを求めます。あなたのお導きと癒しの御手を感謝します。イエス様の御名によってお祈りします。アーメン。

カリフォルニア州 サンディエゴ / キャサ・ウィンザー

2月28日(土)

御霊に導かれて

聖書朗読 ローマ人への手紙 8:12~16

今の時のいろいろの苦しみは、将来私たちに啓示されようとしている栄光に比べれば、取るに足りないものと私は考えます。被造物も、切実な思いで神の子どもたちの現れを待ち望んでいるのです。
ローマ 8:18~19

私たちは生かされている。私たちは神の子である。私たちは罪の奴隷ではなく、神の子どもとされた！ なんと力強い使徒パウロの言葉でしょうか。このような言葉が、私たちが生きる現代に似たような時代に語られました。ローマの偽りの神々は慰めを与えてくれませんでした。空しさと不満が広がっていました。人々は騒がしいパーティーに明け暮れ、暇をもてあまし、様々な娯楽に手を出しました。

そのような望みのない世の中に、パウロは神の真実という光を照らしたのです。私たちは過去の私たちの奴隷である必要はありません。過去の生き方を葬り去る方法があります。それは、神様の御霊によってなされるのです。

私たちは世の声に従う必要はありません。私たちは自由にされたのです。神様の御霊に明け渡し、御霊に導かれるとき、私たちは新しい命を与えられます。

私たちはもはや肉の奴隷ではありません。私たちは自由に御霊に導かれて歩むことができます。これが良い知らせ、イエスキリストの福音です。

讃美歌 270 信仰こそ旅路を

祈り 主よ、あなたが私たちに必要なもの全てであられることを感謝します。私たちのために犠牲を払ってくださったことを感謝します。その大きな贖いによって私たちはあなたとともに生きることができます。イエス様の御名によってお祈りします。アーメン。

アーカンソー州 フェイエットビル / L・スコット・ゲージ



3月1日(日)

自分を愛する

聖書朗読 ローマ人への手紙 12:6~10

そのように、夫も自分の妻を自分のからだのように愛さなければなりません。自分の妻を愛する者は自分を愛しているのです。
エペソ 5:28

数年前、私は1970~90年代に盛んだった“セルフ・エスティーム運動”*に関心を持ちました。(*編注:子どもたちを絶えず褒めて自信をつけさせ、自己評価を高めようという考え方)パウロの論理には説得力があります。パウロは、愛が律法を全うすると言い、それは「あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ」ということばの中に要約されていると述べています。結論は明らかで、他者を愛するためにはまず自分を愛する必要があるということです。しかし、ここで疑問があります。どのように私たちは自分自身を愛するのでしょうか。自分自身を抱きしめればいいのでしょうか。自分は価値がある存在だと言い聞かせればいいのでしょうか。聖書にはなんと書いてあるのでしょうか。

聖書が強調するのは自己感情ではなく自己献身です。新約聖書では、イエス様の私たちへの愛が、私たちが自分自身を愛するお手本となっています。それは自己犠牲の愛です。それこそが、パウロの語る『自分の妻を愛する者は自分を愛しているのです』という意味です。自己愛とは正反對の考えなのです。

私たちは他者を愛することで、自分を愛しているのです。自分を他者への愛と奉仕に捧げる時に、自分を愛していることに気づきます。それこそがクリスチャンの一致矛盾した生き方です。キリストに全てを委ねる時に私たちは自分自身を見出します。他者を愛することによって、私たちは律法を全うし、他者と自分に対するもっとも真実の愛を体験するのです。

讃美歌第二編 191 主のまことはくしきかな

祈り アバ、父よ。救い主イエス様が私たちのために全てを捨てられたように、私たちも自分自身の全てをもって周りの人を愛することができますように。イエス様の御名によってお祈りします。アーメン。

カリフォルニア州 チコ / ティム・ケリー